

令和5年度普及活動外部評価委員会

5. 多様な担い手の確保・育成と定着支援

(対象：西部農業事務所富岡地区農業指導センター)

【評価できる点】

- (1) 目標、課題、改善手法が的確であり、課題設定の背景及び理由もわかりやすい。全体を通して評価できる。
- (2) ワンストップ就農相談などの相談体制の徹底が図れ、新規就農者の確保及び定着につながっている。

【改善・強化に向けた検討事項（意見・要望と対応策）】

1 課題や目標設定に関すること

◆意見・要望

- (1) 残された課題、反省点を生かし次につなげる工夫を模索してください。
- (2) すべてが重要で横並びはわかるが、その中でも芯になる事項から膨らませた方がわかりやすい。

◆意見・要望に対する対応策

- (1) ワンストップ窓口を構成している市町村・JAの担当者のスキルアップのため、研修会や情報共有会を継続的に行います。
また、新規就農者のフォローアップについては、農業基礎講座や複式簿記講座等を通じて、経営能力の向上を図りながら新規就農者の定着を図ります。
- (2) 担い手系の業務は、就農相談による新規就農者の発掘と新規参入者を含めた新規就農者の育成支援が車の両輪となっています。就農相談については、関係機関担当者のスキルアップを重点に活動を行います。

2 活動内容に関すること

◆意見・要望

- (1) 関係機関と連携し、担い手担当者のスキルアップを図ることで、就農支援体制の強化及び就農支援の好循環サイクルを継続して欲しい。
- (2) 新規就農者向けの経営モデル案を作成し、確保育成に生かしたらいかがか。

◆意見・要望に対する対応策

- (1) 今後も担い手担当者向け研修会や情報提供を密接に行うことで、関係機関と連携した就農支援の充実を図ります。
- (2) 市町村基本構想をベースに関係機関と協議して就農相談者へ提示できる経営モデル案を作成します。